

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2019-117941 (P2019-117941A)

【公開日】令和 1 年 7 月 18 日 (2019.7.18)

【年通号数】公開・登録公報 2019-028

【出願番号】特願 2019-50965 (P2019-50965)

【国際特許分類】

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 5 B 33/06 (2006.01)

H 0 5 B 33/24 (2006.01)

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

【 F I 】

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/12 B

H 0 5 B 33/12 E

H 0 5 B 33/06

H 0 5 B 33/24

G 0 2 B 5/20 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 29 日 (2020.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の発光素子と、

第 1 の方向において、前記第 1 の発光素子と隣り合って配置される第 2 の発光素子と、
前記第 1 の方向と交差する第 2 の方向において、前記第 1 の発光素子と隣り合って配置
される第 3 の発光素子と、

前記第 1 の発光素子に供給する電流を出力する第 1 の供給回路と、

前記第 2 の発光素子に供給する電流を出力する第 2 の供給回路と、

前記第 3 の発光素子に供給する電流を出力する第 3 の供給回路と、

前記第 1 の発光素子の画素電極と接し、前記第 1 の発光素子と前記第 1 の供給回路とを
電氣的に接続する第 1 のコンタクト領域と、

前記第 2 の発光素子の画素電極と接し、前記第 2 の発光素子と前記第 2 の供給回路とを
電氣的に接続する第 2 のコンタクト領域と、

前記第 3 の発光素子の画素電極と接し、前記第 3 の発光素子と前記第 3 の供給回路とを
電氣的に接続する第 3 のコンタクト領域と、

前記第 1 の発光素子に対応して配置され、平面視において前記第 1 のコンタクト領域と
重なる第 1 のカラーフィルタと、

前記第 2 の発光素子に対応して配置され、平面視において前記第 1 のコンタクト領域お
よび前記第 2 のコンタクト領域と重なる第 2 のカラーフィルタと、

前記第 3 の発光素子に対応して配置され、平面視において前記第 1 のコンタクト領域お
よび前記第 3 のコンタクト領域と重なる第 3 のカラーフィルタと、

を備える電気光学装置。

【請求項 2】

前記第 2 のカラーフィルターは、前記第 1 のカラーフィルターとは異なる色であり、
前記第 3 のカラーフィルターは、前記第 1 のカラーフィルターおよび前記第 2 のカラー
フィルターとは異なる色である、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の電気光学装置。

【請求項 3】

前記第 1 のコンタクト領域と前記第 1 の発光素子との間の第 1 の距離は、前記第 1 のコ
ンタクト領域と前記第 2 の発光素子との間の第 2 の距離および前記第 1 のコンタクト領域
と前記第 3 の発光素子との間の第 3 の距離と等しいことを特徴とする請求項 1 または 2 に
記載の電気光学装置。

【請求項 4】

前記第 1 のコンタクト領域において、前記第 1 のカラーフィルターと前記第 2 のカラー
フィルターと前記第 3 のカラーフィルターとは、それぞれ重なることを特徴とする請求項
1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の電気光学装置。

【請求項 5】

前記第 1 のコンタクト領域に、前記第 1 の発光素子と前記第 1 の供給回路とを電氣的に
接続させる第 1 のコンタクト電極と、

前記第 2 のコンタクト領域に、前記第 2 の発光素子と前記第 2 の供給回路とを電氣的に
接続させる第 2 のコンタクト電極と、

前記第 3 のコンタクト領域に、前記第 3 の発光素子と前記第 3 の供給回路とを電氣的に
接続させる第 3 のコンタクト電極と、

を備える請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の電気光学装置。